

問題

正の定数  $a, b$  に対し, 不等式

$$4m < n^2 < 4m + \frac{a}{\sqrt{m}} + \frac{b}{m}$$

を考え, 次の問いに答えよ.

1.  $m > 0$ , かつ  $m, n$  ともに整数であって, この不等式をみたすような  $m, n$  の組は有限個しか存在しないことを証明せよ.
2.  $a = 8, b = 9, m \geq 9$  であるときは, 上の不等式をみたす整数  $m, n$  の組は  $n^2 = 4m + 1$  をみたすことを証明せよ.
3. (2) の場合の  $m, n$  の組のうち,  $n$  が最も大きいものを求めよ.

解答

任意の  $a, b$  について

$$\frac{a}{\sqrt{m}} + \frac{b}{m} < 1$$

となる  $m$  をとることができる.

具体的には

$$m > 0 \text{ より}$$

$$a\sqrt{m} + b < m$$

$$a\sqrt{m} + b - m < 0$$

$f(m) = a\sqrt{m} + b - m$  としたとき、

$$f'(m) = \frac{a}{2\sqrt{m}} - 1$$

$f'(m) = 0$  となるのは

$$\frac{a}{2\sqrt{m}} - 1 = 0$$

$$\frac{a}{2\sqrt{m}} = 1$$

$$\frac{a}{2} = \sqrt{m}$$

$$m = \frac{a^2}{4} \text{ のとき}$$

$f'(m)$  は単調減少なので、

$$m > \frac{a^2}{4} \text{ において、} f'(m) < f'\left(\frac{a^2}{4}\right) = 0$$

よって、 $f(m)$  は  $m > \frac{a^2}{4}$  で単調減少

$f(m) = 0$  を解くと

$$\sqrt{m} = \frac{a \pm \sqrt{4b + a^2}}{2}$$

$a > 0, b > 0$  より、

$$\sqrt{m} = \frac{a + \sqrt{4b + a^2}}{2}$$

$$m = \left( \frac{a + \sqrt{4b + a^2}}{2} \right)^2 = \frac{a^2}{2} + b + \frac{a\sqrt{4b + a^2}}{2}$$

$\frac{a^2}{2} + b + \frac{a\sqrt{4b+a^2}}{2} > \frac{a^2}{4}$  はあきらかなので

$m > \frac{a^2}{2} + b + \frac{a\sqrt{4b+a^2}}{2}$  の範囲では、

$f(m)$  は単調減少なので

$f(m) < f(\frac{a^2}{2} + b + \frac{a\sqrt{4b+a^2}}{2}) = 0$  より

よって、 $f(m) < 0$

したがってこの範囲で

$\frac{a}{\sqrt{m}} + \frac{b}{m} < 1$  となる。

つまり、不等式は  $4m < n^2 < 4m + 1$  となるが、この間に整数は無い。

よって、これを満たす  $n$  は存在しない

つまり、任意の正数  $a, b$  について、十分大きな数  $m$  が存在し、不等式を成立させないことができる。

したがって、この不等式を満たす可能性のある  $m$  は有限しか無い。

そのそれぞれの  $m$  について、 $\frac{a}{\sqrt{m}} + \frac{b}{m}$  は有限の値で決まるので

$4m < n^2 < 4m + \frac{a}{\sqrt{m}} + \frac{b}{m}$  となる  $n$  は存在するとしても有限。

よって、 $(n, m)$  の組は有限個しかない。

1.

$a = 8, b = 9, m \geq 9$  より、

$4m < n^2 < 4m + \frac{8}{\sqrt{m}} + \frac{9}{m}$  を満たす  $m, n$  を考える。

$m \geq 9$  より

$\frac{9}{m} \leq 1$

$\frac{8}{\sqrt{m}} \leq \frac{8}{3} < 3$

したがって、

この式を満たす  $n, m$  の組は、最低限

$4m < n^2 < 4m + 4$  を満たす。

つまり、 $n^2 = 4m + 1, 4m + 2, 4m + 3$  のいずれかになる

$n^2$  が偶数と仮定すると

$n^2 = 4m + 2$  しかなくて、

$4m + 2 = 2(2m + 1)$  となり、 $n^2$  は偶数、 $n^2$  が偶数ならば、 $n$  も偶数でなければならない。

よって、 $n = 2l$  とおくと、

$n^2 = 4l^2 = 2(2m + 1)$

よって、 $2l^2 = 2m + 1$  となるが、左辺は偶数で右辺は奇数、したがってこの式はあり得ない。

よって、 $n^2$  は奇数。

$n^2$  は奇数なので

$n$  も奇数

これを、 $2p + 1$  とおくと  $n^2 = (2p + 1)^2 = 4p^2 + 4p + 1 = 4(p^2 + p) + 1$

したがって、 $n^2$  は4で割ると1余る。

よって、 $n^2$  は、 $4m + 1$  しかあり得ない。

したがってこの式を満たす、 $m, n$  の組は、 $n^2 = 4m + 1$  となる。

3.

$\frac{8}{\sqrt{m}} + \frac{9}{m} > 1$  であることが必要

1. より

$$\frac{8^2}{2} + 9 + \frac{8\sqrt{4 * 9 + 8^2}}{2} = 81 \text{ から}$$

$m > 81$  の範囲では、 $n$  は存在しないので、 $m \leq 81$

また、 $n^2 = (2p + 1)^2 = 4p(p + 1) + 1 = 4m + 1$  より

$m = p(p + 1)$  の形なので、81 以下でこの形になる最大の数は、 $8 * 9 = 72$

以上より、

$$m = 72, n = 17$$